

12月定例町議会

〔町長事務報告〕

11月21日から12月1日まで、12月定例町議会が開催されました。提出議案は、平成18年度各会計の補正予算について4案件、条例の一部改正について1案件、山武郡市広域行政組合などの一部事務組合の規約の変更に関する協議について5案件、町道の廃止および認定について1案件、町道の認定について1案件の計12議案で、すべて原案のとおり可決されました。

はじめに、職員の取組事件の判決が去る9月27日に下されました。町では、今回の事件にあたり、二度とこのような不祥事を起こすことがないよう、職員の綱紀粛正をより一層徹底するとともに、原因究明とチェック体制のあり方を見直しました。入札・契約関係、人事関係、下水道事業の3つの検討部会からなる事故対策検討委員会を組織し、再発防止策の検討、下水道事業の執行対策について慎重審議してきました。委員会からの報告書に基づき、引き続き対応を講じていきます。

企画政策

千葉県では、「房総でのいなか暮らし」を応援し、都市住民と地域住民との交流人口を増やし地域振興につながる、千葉県地域資源を活かしたまちづくり関連施策の企画提案の募集を実施してきました。町では、「白里海岸地域の振興に関する観光資源創生プロジェクト」を県へ企画提案し、事業採択されました。

財政

平成18年度の収支見通しについては、町税などの財源確保に努めるとともに、基金繰入額の縮小を図るべく、健全財政の維持に向けて努力しているところです。

新年度予算の編成については、行財政改革を徹底して行い、効率的な行政運営を推進するために事務事業の選択と集中を図り、歳出削減に努めながら取り組んでいきます。本年度から試行していますレクト型制限付き一般競争入札

るものと確信しています。今後は、計画立案から事業実施までより一層の住民参画の機会を創り出すとともに、協働によるまちづくりを推進していくための制度づくりを確立した上で、こうした仕組みが有効に作用する町政運営を目指していきます。

産業文化祭

産業の部については、駐車スペースの拡充に努め、みどり丘広場で開催しました。催し内容は、地場産品の販売や各種団体の展示即売、中学生による吹奏楽演奏に加え、新たに取り入れた「よさこいソーランの演舞と和太鼓の演奏」で、祭りに華を添えました。当日は、約1万3千人の来場者で賑わいました。

生活環境

環境問題が、従来の公害問題から都市・生活型環境問題へ、さらに地球環境問題へと拡大変質してきています。生活環境、自然環境といった分野を超え、環境そのものを総合的に捉える必要が生じているとともに、環境保全に対する住民のニーズや関心も高まりを見せてきています。

公共下水道

公共下水道事業に係る企業からの負担金については、町が現在推進している下水道施設整備計画に基づき、平成18年度以降必要となる事業費を見直しています。今後も関係企業と引き続き協議をしていきます。

学校教育

行財政改革の一環として実施しています学校給食業務の民間委託化については、平成18年度に2校を実施し、4月から全小学校での民間委託化の実施を計画しています。

土地改良事業

瑞穂地区の経営体育成基盤整備事業については、平成16年度に受益面積48.4ha、総事業費12億7千万円の県営事業として事業認可を受け、これまでに諸手続きを進めてきたところとす。

生活環境

8月に換地原案に対して関係地権者の承諾が得られ、本年度は、区画整理工事18ha、

しました。また、保育所・幼稚園、小・中学生や町美術会会員の作品展のほか、町にゆかりのある作家の作品展や子ども体験教室も行いました。

各団体の学習、活動の成果を広く町民にPRすることができ、発表する側と鑑賞する側の相互のふれあいと町民の文化・芸術活動に触れる貴重な機会となりました。

生活環境

環境問題が、従来の公害問題から都市・生活型環境問題へ、さらに地球環境問題へと拡大変質してきています。生活環境、自然環境といった分野を超え、環境そのものを総合的に捉える必要が生じているとともに、環境保全に対する住民のニーズや関心も高まりを見せてきています。

公共下水道

公共下水道事業に係る企業からの負担金については、町が現在推進している下水道施設整備計画に基づき、平成18年度以降必要となる事業費を見直しています。今後も関係企業と引き続き協議をしていきます。

学校教育

行財政改革の一環として実施しています学校給食業務の民間委託化については、平成18年度に2校を実施し、4月から全小学校での民間委託化の実施を計画しています。

土地改良事業

瑞穂地区の経営体育成基盤整備事業については、平成16年度に受益面積48.4ha、総事業費12億7千万円の県営事業として事業認可を受け、これまでに諸手続きを進めてきたところとす。

生活環境

8月に換地原案に対して関係地権者の承諾が得られ、本年度は、区画整理工事18ha、

流末排水路工事、延長249mの工事が千葉県から発注され、10月27日に起工式が行われました。



▲経営体育成基盤整備事業の工事が開始された瑞穂地区

保健師だより

基本健診・がん検診の日程等が変わります

皆さんは初詣でで何を願いますか？健康を祈願する方も多いことと思います。1年間健康で過ごすためには、日々の生活習慣に気を付けることと、定期的に健診(検診)を受けることが大切です。平成19年度は町の健診(検診)制度が変更になりますので、ご注意ください。

②各種がん検診
例年、春と秋の2回実施していましたが、19年度は春の検診は行いません。4・5月に検診を受けていた方にはご迷惑をおかけしますが、秋に日数を増やし実施する予定ですので、ご理解ください。

①基本健康診査
一部、総合健診を導入する予定です。総合健診とは、今までの基本健康診査(尿検査や血液検査など)に加え、胃がん検診、乳がん検診、子宮がん検診、大腸がん検診を同日に実施するものです。
※完全申込制になります

基本健診、がん検診ともに対象年齢や受診条件などがあります。日時など詳細については、決定され次第、広報紙や回覧等でお知らせします。1年の計は元旦にあり。1年の健康は健診(検診)にあり。自分の健康に関心を持ち、年1回は健診(検診)を受けるようにしましょう。

町健康福祉課健康指導係 ☎(72)8321

栄養士だより 58

食事バランスガイドを活用しましょう

「食事バランスガイド」を知っていますか？「何を」「どれだけ」食べたらよいのかという、「食事」の基本を身に付けるため、望ましい食事のとり方やおおよその量を分かりやすくイラストで示したものです。

健康づくりや肥満・糖尿病などの生活習慣病予防を目的に作られています。基本形のコマには、1日にとる目安の量を示しているので、自分の量と比較するとよいでしょう。

1日の必要なエネルギーを2,200kcalに想定して、目安としては、男性10~69歳(1日のうち座っていることがほとんどの方)、女性10歳~69歳(座り仕事を中心で、歩行・軽いスポーツ等を5時間程度行っている方)が該当します。運動量が多い方はこれよりも多

いエネルギー量を、運動量が少ない方は少ないエネルギー量が適正ですので、調節が必要です。

「こま」がバランス良く回るように、バランスの良い食事をして、健康な1年をスタートさせましょう。



町健康福祉課健康指導係 ☎(72)8321